

シンポジウム7  
第8会場

第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会

## リハビリテーション医学の広がり 多様な働き方から

# リハビリテーション医学の魅力を探る

11月2日(土) 16:00~18:00

座長 小林恭代 (奈良県立医科大学)

今井幸恵 (鶴飼リハビリテーション病院)

### 急性期

「専門医と学位」取得への道

～大器晩成リハビリテーション科医師のキ・セ・キ～

水野江美先生 (藤田医科大学、八千代病院)

「研究と家庭(子育て)の両立」

高田薫子先生 (横浜市立脳卒中・神経脊椎センター)

### 回復期

「日本のリハビリテーション科専門医取得と回復期の臨床」

陳輝先生 (鶴飼リハビリテーション病院)

「地方におけるリハビリテーション医療の普及と次世代への魅力発信」

外蘭昭彦先生 (潤和会記念病院)

### 生活期

「聴覚障害のあるリハビリテーション科医師の働き方と情報バリアフリー」

根本玲先生 (和歌山県立医科大学みらい医療推進センター)

「大学病院として地域医療を育む—急性期から生活期への装具連携—」

阿部泰昌先生 (川崎医科大学)

DIVERSITY & INCLUSION 2024

日本リハビリテーション医学会  
男女共同参画委員会

詳細は第8回日本リハビリテーション医学会  
秋季学術集会HPをご確認ください  
<https://site.convention.co.jp/jarma08/>

